

帯広病院	21-4111
白樺医院	38-3500
ケアセンター白樺	41-1165
白樺在宅総合センター	41-1167



十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>

E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

今春から帯広病院の診療体制が変更になりました。これまで柳町医院に通院されていた患者さんも継続した治療が可能です。患者送迎も行っていますので、お気軽にご相談下さい。

差額病床をもたず、地域とともに

十勝勤医協帯広病院は1986年の帯広医院（診療所）開院以来、「いのちの平等」を掲げて差額病床をもたずに活動してきました。外来では、内科疾患全般に対応し、働き盛りの方の生活習慣病、高齢者の慢性疾患の治療や訪問診療、リウマチの専門的治療などを行



***いのちと健康、受療権を守る
「無料低額診療事業」**

十勝勤医協では「いのちの平等」を具現化するため差額ベッド料を頂かない取り組みの他、「無料・低額診療事業」を積極的にすすめています。経済的な理由で必要な治療を始められない方、また治療を中断してしまう方が増加しています。基準に該当すれば窓口負担が全額免除または減額になります。お気軽にご相談ください。

（帯広病院からのお知らせが3面にもありますのでご覧ください）

ついています。「地域まるごと健康づくり」を合い言葉に、病気の早期発見・治療を促す「健康診断」は自治体の委託健診、事業所健診などをあわせて年間で約7,000件を受け入れています。入院では、回復期機能を強化し、急性期治療を終えられた方の方の療養とリハビリ、介護施設や在宅からの急性期疾患に対応する医療を行っています。地域包括ケアシステムの構築がすすむ中で、お金のあるなしにかかわらず、切れ目のない医療・介護、在宅生活が過ごせるよう、よりいっそう地域の連携を強めて、最後までその人らしく暮らしていけるお手伝い出来るよう取り組んでまいります。

十勝勤医協帯広病院

新体制でスタートしています

自樺医院から小倉浩夫医師が赴任、道南勤医協から瀬川美樹医師が帰任しました

帯広病院診療体制のお知らせ						
□診療体制は出張・学会出席等のため、予告なく変更する場合がありますので、念のためお問い合わせください。						
	月	火	水	木	金	土(第1.3.5週)
午前	深町	深町(予約)	深町	深町(予約)	深町	毎週変更になります
	瀬川高志	瀬川高志	瀬川高志(予約)	瀬川高志	瀬川高志(予約)	
	瀬川美樹	舘野(予約)	瀬川美樹(予約)	舘野(予約)	舘野	
	舘野	小倉	舘野	瀬川美樹(2.4週)	瀬川美樹(2.4週)	第1週 千葉 第3週 橋本 第5週 不定
午後	小倉	深町	小倉	休診	瀬川美樹(1.3.5週)	※第2第4土曜日は休診
	深町(14時~15時)		深町(14時~15時30分)		田村(1.3.5週)	
					深町(2.4週)(14時~16時) 舘野(2.4週)(16時~)	
夜間				毎週変更になります		

●受付時間 午前：07時00分～11時30分／09時診察開始 午後：11時30分～16時30分／14時診察開始 夜間：16時30分～19時00分／17時診察開始

聴診器

6月28日、熊本地裁におけるハンセン病家族国家賠償請求訴訟が結審し、ハンセン病患者の家族が国の強制隔離政策により受けた差別被害に対する国の責任を認める判決となった▼政府は控訴を見送る判断をし、安倍首相は談話で「反省とお詫び」を述べた▼原告団は首相談話を評価する一方で、首相との面会が本当に実現するのか、賠償措置が早急に行われるか、差別や偏見をなくす社会の実現に国がどのように取り組むのか、冷静に見つめていることと推察する▼基本的人権の尊重を掲げた現憲法下でも「らい予防法」によって強制隔離政策は継続され、1996年に廃案になるまで人権侵害は続いた。患者は強制的に療養所に送り込まれ、職業、居住、学問、結婚などの自由を奪われた。強制収容や住居の消毒などは地域住民の恐怖感をおおきく、家族は差別と偏見によって地域社会から排除された▼これほどの人権侵害が国の政策で行われてきたことを思うと、国の控訴断念は当然である▼このような間違った政策が繰り返されてはならない▼「反省とお詫び」が言葉でなく実際の行動となるのか、一国民として今後も見つめていきたい。自らの無知や無関心こそが差別や偏見を生み出すのだから。

シリーズ

憲法があぶない

オスプレイはいらない

一昨年9月にくる予定だったオスプレイが、また冬の訓練に來そうな気配です。

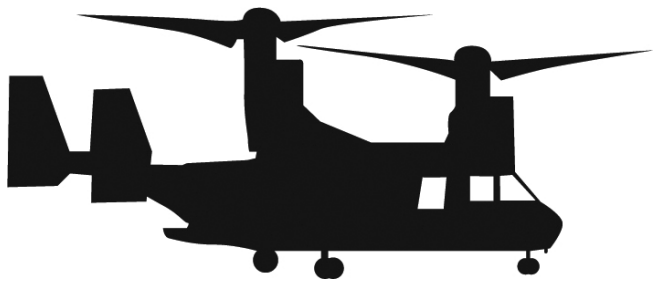
冗談じゃない！反対です！！

どうして「未亡人製造機」と悪名高いオスプレイが、しかも厳寒期にと言いたいのです。本国では危険だから日本の空を自由に飛び回るといふのは危ないこと、この上ありません。

沖縄では、次々と備品が墜ちて子ども達がグラウンドで逃げ回っているというのです。74年前、終戦の一カ月前の帯広空襲の際、未来ある子ども達や青年が私の目の前で亡くなっています。欠陥商品がいつ墜ちてくるか分からないの

に飛び回るのを許してはならないのです。兵器をアメリカから爆買いすることを止めて、そのお金を社会保障や国民の生活にまわすべきです。

日本は、独立国です。アメリカ大統領言ひなり（金魚の糞のようにまとわりついて）になり、日本が（日本人が）犠牲になる必要はありません。大阪でのG20でも、議長国の品位を傷つける場面が多くて恥ずかしかったのですが、沖縄の問題をはじめ現在の日本は、あまりにも問題がありすぎます。高齢の年金生活者の場合、この先どうなるのか不安です。2000万円はもちろんありませんので死ねと言われているみたいです。若者も、高齢



【中央友の会 吉澤澄子】

者も、手を携えて世の中を変えろしかありません。

かかりつけ薬剤師制度をご存知でしょうか。

一人ひとりの服薬状況をしっかりと把握し、薬のことについて教えてくれるのが「かかりつけ薬剤師」です。

担当の薬剤師が、他の医療機関や薬局で受け取った薬や市販薬やサプリメントなどをまとめて把握して、重複した薬が出ていないかなど、薬の服用に際して注意点などのアドバイスをします。

対応は毎回同じ薬剤師なので相談もしやすくなります。

来局いただいた際に過去の服薬記録も含めて、

医療・介護の現場から

シリーズ⑨7

かかりつけ薬剤師を持つためには薬局でかかりつけ薬剤師の指名が必要



【あじさい薬局薬局長 岡山和也】

です。

あじさい薬局には現在国が定める一定の要件をクリアした薬剤師が2名います。希望される方は薬局にてお声掛けください。



第19回 十勝反核平和自転車リレー開催

6月22日に反核平和自転車リレーが開催されました。本年度は1日開催となり、帯広病院から芽室、白樺医院、柳町医院を回り、宿泊先である国際ホテル筒井までの約50kmの行程でした。

天候は生憎の雨となり、芽室公園まで自転車リレーを行いました。その後は車で白樺医院まで移動し、昼食とDVD学習を行い、ホテルまで移動しました。

学習企画では、帯広原水協の竹腰三男さんに、「平和のレシピ」をテーマに核兵器や軍事情勢について講演して頂きました。核兵器の問題では、核兵器廃絶を批准している国が増えている中、唯一の被爆国である日本は批准していないのは、日本国民に対する暴挙であると感じました。また、軍事情勢につきましては税金引き上げまで行い、軍事設備に多額の投資をするのは本当に良いことなのかと考えさせられる勉強会となりました。

最後となりますが、我々民医連職員は、友の会と協力しあらゆる運動を続け、当たり前の平和が当たり前に続くよう奮起し、行動していきたいと思っています。

【事務局 滝沢 隆太】

浜大樹上陸訓練反対全道集会



7月8日（月）、大樹町浜大樹の海岸で、自衛隊による協同転地演習・浜大樹上陸訓練が今年も実施されました。

今年で36回目となるこの上陸演習に対して、浜大樹上陸訓練反対集会が行われ、札幌や釧路等全道各地から19名が参加しました。8時半に集会の開会が宣言されてまもなく、海上の大型輸送艦「しもきた」よりLCC（エアクッション型揚陸艇）が轟音と共に海岸に上陸、武装した自衛隊の隊員が軽装甲機動車トラック、徒歩にて次々と降りてくる様は、まさに戦場さながら。参加者からは、「自衛隊の上陸訓練反対」、「他国を責めるための軍事訓練を止めよ」などの呼びかけ、シュプレヒコールを何度も行いました。

【本部組織部 池田大輔】

帯広病院からの2つのお知らせ

ワクチン接種推奨しています

ワクチンには2つの役割があります。感染症から「個人を守る(個人防衛)」と「社会を守る(社会防衛)」の2つの役割です。ワクチンを受けるとその病気に対する免疫(抵抗力)があらかじめ体の中につくられ、いざ本当の病原体が体の中に入ってきたときに、その人の感染症の発症あるいは重症化を予防することができます。特に、糖尿病、腎不全、心不全、肺疾患のある方、免疫抑制剤等を使用中の方は、ワクチン接種をお勧めします。当院では定期接種、任意接種を含め、成人に推奨される各種ワクチンが接種可能です。ワクチン接種をしたいが、自分に必要なワクチンがわからない場合の相談などもお受けしますので、当院までお気軽にお問合ください。ワクチンで病気を予防して健康な毎日を過ごしましょう。【薬剤主任 山口章江】



骨密度測定をしませんか？

骨粗鬆症は、骨密度が低下し、骨の内部がスカスカになって、骨が弱くなってしまいう病気です。原因は、カルシウム不足や骨の新陳代謝のバランスが崩れることなどです。一般的に高齢者・閉経後の女性・やせている人・運動不足の人・カルシウム不足の人に多いとされています。骨粗鬆症になると、背中や腰が痛んだり、曲がってしまったりします。また骨がもろく、転んだだけで骨折してしまうこともあります。このような骨折を未然に防ぐためにも早期に骨密度を知っておくことが大切です。骨密度測定により、骨の丈夫さ・堅さを知ることができます。当院では腰と大腿骨を測定するDXA法を行っています。撮影時間は5分程です。保険外の「健診」としても実施できますので、ぜひご利用ください。【放射線主任 松田裕樹】



◆ワクチン接種料金一覧

※予約不要です ※夜間診療では受付していません

	予防疾患名	ワクチン名	料 金
①	麻しん・風しん	ミールビック(MR)	¥8,000
②	水痘・带状疱疹	乾燥弱毒生水痘ワクチン	¥7,000
③	おたふくかぜ	乾燥弱毒おたふくワクチン	¥5,300
④	破傷風	破傷風トキソイドキット	¥3,600
⑤	B型肝炎	ビームゲン	¥5,000

◆骨粗しょう症検診

一般料金

¥3,100

※予約不要です

※帯広市民の女性の方は市の助成があり、下記の料金になります。

	対 象	料 金
①	40才・45才・50才・55才・60才・65才・70才の国保加入の方	無料
②	①の年齢基準で国保以外かつ友の会の方	¥400
③	①の年齢基準で国保以外の方	¥1,300



ほのか

大好評企画「流しそうめん」を開催!!

7月8日月曜日に、『流しそうめん』を行いました。今年は『そうめん・ミニトマト・缶詰みかん』を具材にしました。長テーブルにそうめん台を設置して、安全に行うことが出来ました。利用者さまの反応が良く、コロコロ転がるミニトマトも箸でしっかりキャッチ、皆さんで大笑いされていました。来月8月20日(火)に、デイほのか・住宅ほのか合同の夏祭りを開催します。利用者様・職員で飾りつけなど、準備中です。しっかり準備して楽しい催しにしたいと思います。

【ディサービスほのか 介護主任 西村正直】

皆さんこんにちは!!
夏らしい季節になってきました。美味しく食事を食べていますか?
デイケアらしいふでは、皆さんに元気で通って頂ける様、低栄養予防の一環として管理栄養士から「ちよつと美味しい は・な・し」と題したワンポイントのお話を昼食前にしています。「本日の献立」を説明し積極的に食べて頂きたい「たんばく質」の多い食品についてお話しています。たんばく質は体の中で「血や筋肉」を作ります。不足すると「転びやすくなる」「骨折しやすくなる」「風邪や病気にかかりやすくなる」など説明し、たんばく質を含む食品をクイズにすると「肉・魚・卵・納豆・豆腐」等、沢山の答えが返ってきました。その日の献立では「魚が大切!!」ご飯だけでなくおかずをしっかり食べて元気でデイケアらしいふに来て下さい」とお話ししています。



老健

栄養士の「ちよつと美味しい は・な・し」
「デイケアらしいふ 低栄養を予防するために」

友の会連絡会「ナー」 ☎〇二五五・二二・四二四四

生き生き広場

芽室友の会総会を終えて

芽室友の会

5月19日かしわ福祉館で「定期総会」が開かれ、芽室友の会の高橋幸八会長と十勝友の会連絡協議会の山本鉄雄会長からそれぞれ挨拶を戴きました。出席者の中から後藤実さんを議長に、活動の報告と新年度の提案・前年度決算と次年度の予算など話し合い承認されました。

新年度の方針として、

- ①最近の5年で72名の会員を増やした実績を基に、今年度も15名の会員増を目標とし健診費用の一部補助を拡大する②なかなか実施できていない健康相談会を今年こそ年2回実施する③今年の秋の日帰り旅行は忠類のナウマン温泉にて行う④丸3年になる「笑いヨガ」毎回10〜15名の参加を予定し、今年も元気に続ける⑤昨年一年間で53kg以上を達成し寄付した「拭き布切

り」、今年も頑張る⑥なかなか増やせなかった大腸がん検診、昨年度久しぶりの高い峰に登りついたので、今年は昨年以上に増やせるように取り組む⑦「安倍9条改憲No!」署名を引き続き取り組み、等の提案がされ確認しました。総会の後はみんなでお弁当を食べながら交流しました。

【芽室友の会 梅津美政】

「高齢者の病」について学びました

音更南友の会

6月17日(月)ひびき野会館を会場に、交流サロ

ヒント

夏の風物詩です

答え

□□□□

(漢字でご記入ください)

応募方法

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで、左記へお送りください。

宛先

○郵送

〒080-0001

帯広市西9条南11丁目

十勝勤医協会館内

友の会ニュース編集部

○メール

soshiki@tokachi-kin-

ikyو.or.jp

賞品

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

ン「ひまわりの会」の健康相談会が行われ9名が参加しました。今回の参加者は、音更の高齢者大学で共に学んだ方たちです。

講師には帯広病院の林下亜希副総経理、事務局として池田大輔事務係長に来ていただき、お願いしてあったテーマ「逆流性食道炎と誤嚥性肺炎」についてお話いただきました。

まずはお話した病気にささられる恐ろしい病気であること等を学びました。

締め切り

8月20日(当日消印有効)。発表は第425号(10月号)紙上です。

【第421号の当選者】

答えは「参院選挙」でした。

応募総数158通、正解者140通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

青田輝代 桜田みゆき

高橋亮子 西山秀人

南保男 (帯広市)

井伊宥子 (音更町)

渋谷敏 (芽室町)

国古恵子 (清水町)

金森房子 (新得町)

沼田繁 (足寄町)



肺炎を引き起こしやすくなり、加齢による飲み込む力の低下も加わると発症率は増加し、命の危険にさらされる恐ろしい病気であること等を学びました。

次に、誤嚥性肺炎の予防について学び、嚥下体操を体験しました。腹式呼吸、首・肩の運動、頬をふくらませたり引く込めたりする運動や、口の開け閉めや発声等の舌の運動を体験、ゆっくりの運動でしたが、しっかりと身体を使ったせいかホカホカと身体が火照りました。

健康相談会はいいつも好評で、十勝勤医協のスタッフの皆さんには感謝しています。

【音更南友の会 坂本恵子】

前年度を振り返り次年度目標を確認した総会

柏林台友の会

6月21日(金)柏林台友の会総会を開催しました。来賓として連絡会から名和副会長にご臨席いただき、開会挨拶をいただきました。

各友の会連絡先

- 【音更東】守屋 敏紀 一五五・二二・三八四
- 【音更西】増田 浩毅 一五五・三〇・八八六〇
- 【音更南】坂本 恵子 一五五・二二・六二六三
- 【音更北】中嶋 晴子 一五五・四二・二一九九
- 【土幌】和田 鶴三 一五五・四二・四四三五
- 【上士幌】山本 政俊 一五五・四二・三〇八九
- 【新得】土山 武志 一五五・六四・四七一六
- 【清水】田中 けい子 一五五・六三・三〇五六
- 【鹿追】武田 耕次 一五五・六六・二一七六
- 【芽室】梅津 美政 一五五・六二・二八五九
- 【中札内】西村 和正 一五五・六七・二七七四
- 【更別】大津寿美香 一五五・八四・八三八七
- 【大樹】有岡千恵子 一五五・八七・五二二八
- 【尾崎】前崎 茂 一五五・八二・四三三〇
- 【幕別】小林 正明 一五五・五四・四三三〇
- 【札内東】鈴木志摩子 一五五・五五・六七五七
- 【札内西】岡崎節子 一五五・五五・六四三二
- 【忠類】増田 武夫 一五五・八八・二六〇七
- 【豊頃】岩井 明 一五五・七四・二六三四
- 【池田】吉田 清治 一五五・七二・八六一〇
- 【本別】阿保 富男 一五五・二二・二七五六
- 【足寄】田利美智子 一五五・二五・四〇〇〇
- 【陸別】黒沼 明美 一五五・二七・二六六七
- 【東】山口久美子 一五五・二七・七六二
- 【柏】加藤 昌明 一五五・五〇・八四
- 【光南】村上やよい 一五五・五五・八八
- 【鉄南】牧野美智子 一五五・七二・八六六五
- 【中央】田村力オリ 一三三・二六・〇七
- 【栄】及川 洋子 〇九〇・一五・二二・三八三二
- 【開西】岡本 顕 〇九〇・六四・四一・五五二一
- 【西帯広】野坂 潤子 三七一・二七・二九
- 【西南】麻生 恵子 二二一・一六・一三
- 【緑ヶ丘】片石 祐一 二二一・一四・四三
- 【白樺】高宮 裕 三三・一八・八二
- 【新緑】徳師 光枝 〇九〇・七五・〇一・五五一七
- 【柏林台】横塚恵利子 四一・七七・九〇
- 【緑西】村上久美子 三三・一六・八五二
- 【稲田北】平 麗子 四八・一〇・七一五
- 【稲田南】藤田 功 四八・一六・九五一
- 【川西】伊沢佐恵子 六〇・一五・〇六
- 【大正】岡山 幹男 六四・一五・五五三